



### 挨拶

社団法人安芸高田市シルバー人材センター  
理事長 坪井克己

平成二十年五月三十日、安芸高田市市長、浜田一義様をはじめ、多数のご来賓のご臨席を賜り、平成二十年五月通常総会を三百余名出席のもと盛大に開催する事ができ、心より感謝申し上げます。

平成十九年度の事業報告、収支決算の承認、平成二十年度の事業計画(案)、収支予算(案)並びに役員改選について審議され全議案が満場一致で承認されました。

六月二日の理事会において再度理事長に選任を受け責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

統合して三年を経過し会員の意識も安芸高田市シルバー人材センターは一体であるとの認識を持って頂く様になり、互助会等に依る地域間での交流や職群班での話し合い等、事業運営に貢献して頂けるようになりました。

一方、財務は年々補助金が減額され、平成十八年度、十九年度の二年間で一千二百万円の減額となりました。このような非常に逼迫した財政運営となり、やむなく職員数十六名体制から五名減員の十一名の縮小体制になり、四出張所については、一人の職員で二つの出張所を掛け持ちという、市民の皆さま、会員の皆さまには、ご不便をかける組織体制になりました。

申すまでもなくシルバー人材センターは、高齢法に基づいた国や地方

公共団体からの補助金で成り立っている公益法人であり、営利を目的としていない為、組織を運営していくには、特に市行政の支援なくしては存続しえません。

安芸高田市は、中山間地特有の過疎化、少子高齢化の地域であり四月一日現在の人口は三万二千七百二十六人で、その内六十歳以上の人口が一万三千百五十九人で、実に四〇・二%という超高齢の市であります。

我々シルバー人材センター会員は、社会から支えられる高齢者でなく、社会を支え地域活性化の主役として無くてはならない担い手として期待される会員でありたいと願うものであります。

今後とも、組織強化を積極的に推進し、組織体制の確立を図り、シルバー人材センターの基本理念であります「自主・自立、共働・共助」のもと「安全はすべてに優先する」を念頭に置き、法律を遵守した適正な就業と、正しい見積りでお客様と適正な請負契約を結び、健康で働く意欲のある高齢者が、シルバー人材センター事業に参画し、地域の皆さんに愛され、喜んでいただけるシルバー人材センターとなるよう会員と役員が一体となって、平成二十年度の事業計画にもとづき事業の推進に取り組みます。

シルバー人材センターの存在意義を十分ご理解いただき、市行政並びに関係者の更なるご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

# 平成二十年五月通常総会開催

五月通常総会が五月三十日市民文化ホール(クリスタルアージヨ)で開催され、安芸高田市市長浜田一義様、市議会議長松浦利貞様、

県議会議員児玉浩様、三次公共職業安定所安芸高田出張所長中野英美様を迎え盛大に開催されました。

行友勉理事の司会により進行し、坪井理事長の挨拶の後、来賓の安芸高田市市長浜田一義様を始め四名

の方々から力強い激励のご祝辞をいただきました。

総会は宮田浩之会員(高宮町)を議長に選出し、一号議案平成十九年度事業報告、二号議案平成十九年度収支決算が提案され、兼近浩三監事から監査報告の後提案どおり可決されました。

続いて第三号議案平成二十年度事業計画(案)、第四号議案平成二十年度収支予算(案)、第五号

議案役員(理事・監事)の選任が提案され、理事及び監事候補者選考委員会信川敏夫委員長から候補者選考について報告があり、いずれも提案どおり可決承認されました。

通常総会終了後会員互助会総会が行なわれ、春日信次会長の開会あいさつの後、議長に重光清会員(甲田支部)を選出し、平成十九年度事業報告、収支決算報告、会計監査報告の後、提案どおり可決され、引き続き平成二十年度事業計画(案)、平成二十年度収支予算(案)が提案、可決後、役員改選が行われ、提案どおり可決承認されました。



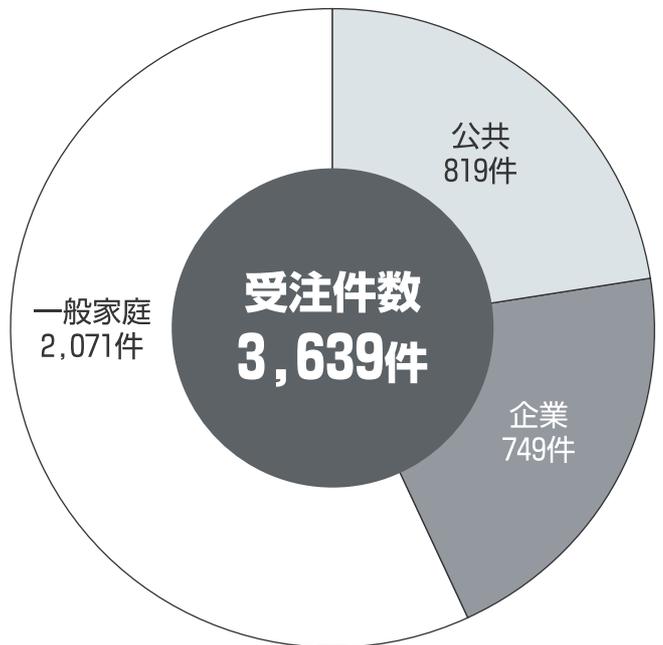
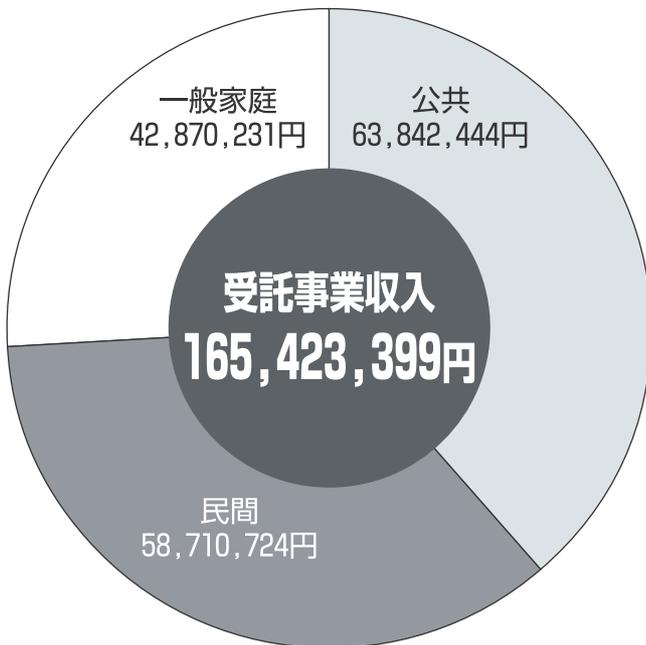
## 平成19年度事業実績報告

受注件数 **3,639 件**

契約金額 **1億6,542万3,399円**

会員数 433人 (男性 322人 女性 111人) (平成20年3月31日現在)

就業延人員 31,918人



# 平成20年度事業計画

## I 基本方針

昨今の経済状況は、団塊の世代が退職し家庭に入るなど、本格的な高齢社会を迎え社会参加ニーズの多様化や自己の能力を活かせる場を求める者の増加が見込まれるなか地域における高齢者の雇用・就業機会の確保が緊急の課題となっています。

このため、高齢期における就業意欲等の多様化に対応したシルバー人材センター事業の果たす役割がますます重要となっていることを踏まえ、再チャレンジ支援総合プランの個別行動計画においては、「シルバー人材センターの会員を二〇一〇年度(平成二十二年)度



までに一〇〇万人に増やす」という目標が定められていることから、地方公共団体及び(社)広島県シルバー人材センター連合会等と連携を密にし一人でも多くの方がセンターに入会されるよう、就業の場を通じて地域社会への貢献と自らの健康づくり、生きがいの充実に努められる環境づくりに努めたいと考えます。

安芸高田市においては、平成二十年四月一日現在、ついに高齢化率が四〇%(前年対比一・一%増)を越え、既に二・五人に一人が高齢者という超高齢社会に突入し、急速な少子高齢化へと進んでいます。

そのため、健康で働く意欲と能力ある高齢者が長年培ってきた豊かな知識、経験、技能を活かし、生きがいを持って充実した生活を送ることは、労働力、福祉政策、健康状態の維持・向上、介護予防、地域の活力維持及び活性化に効果的であるとともに、二次的な効果として、医療費の抑制、また追加的な収入の地域内消費による安芸高田市への経済効果が非常に高く、地域における働く高齢者のためのシルバー人材センターの役割はま

ずます重要となることから、会員一人ひとりがセンターを自分のものとして考え関係機関、事業所、市民の皆様方のご理解とご協力を得ながら会員や役員が一体となつて次により事業計画を実施します。

## II 事業実施計画

事業の実施については、役員会、各部会、各委員等を中心に各種会議を開催し、それぞれの計画に基づいて具体的に審議し、その計画や実施を行います。会議の主な内容は次のとおりとなります。

○理事会……各部会、委員会において必要な案件を具体的に執行、その他総会の議決を要しない業務等の執行に関する事項の協議

○総務部会……補助金の確保、組織体制、地域班の活性化、行政機関及び関係団体との連携等

○事業部会……職群班の編成・活性化、講習会の開催、見積・請負等

○福祉部会……福祉・家事援助サービス事業の情報収集、講習会開催、女性会員入会促進

○広報部会……市民、会員へセンター情報の提供、各種普及啓発

○安全委員会……事故の未然防止、事故の対応、講習会の開催

# 平成20年度収支予算書

自 平成20年4月1日  
至 平成21年3月31日

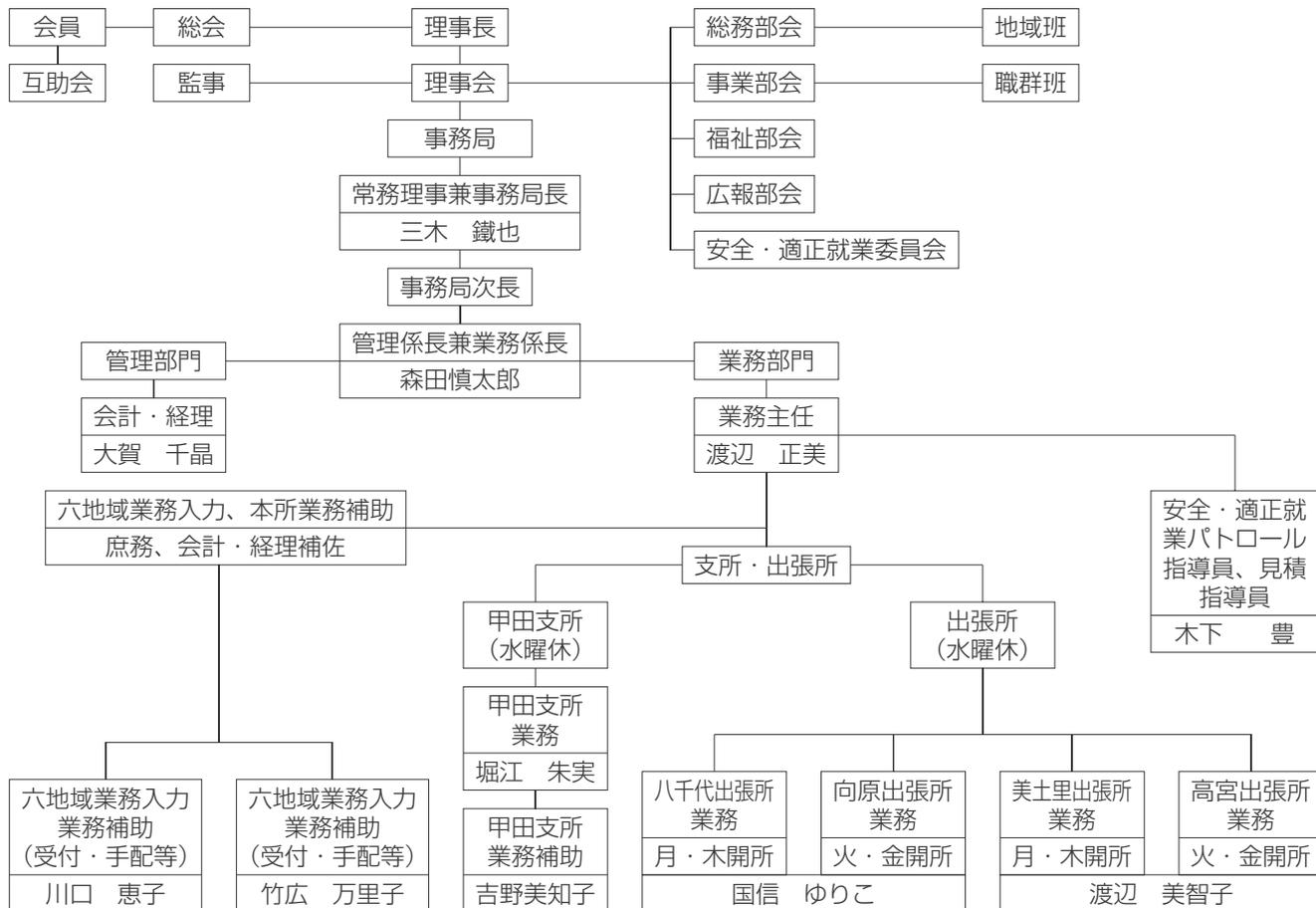
(単位：千円)

I 事業活動収支の部					
科目		本年度	前年度	増減	備考
大	中	当初予算額	当初予算額		
	1. 事業活動収入				
	受託事業収入	171,023	189,970	△18,947	
	独自事業収入	2,695	2,755	△60	
	会費収入	1,502	1,377	125	
	補助金等収入	48,962	50,823	△1,861	国庫補助金(Cランク)
	負担金収入	50	100	△50	
	寄付金収入	1	1	0	
	特定資産運用収入	10	1	9	預貯金の利息収入
	雑収入	60	51	9	
	事業活動収入計	224,303	245,078	△20,775	
	1. 事業活動支出				
	受託事業支出	155,930	173,200	△17,270	
	独自事業支出	2,670	2,670	0	
	安全適正就業推進費支出	3,604	3,514	90	
	普及啓発費支出	1,751	1,822	△71	
	就業開拓提供費支出	13,201	19,306	△6,105	
	調査研究費支出	490	265	215	
	福祉・家事援助費支出	4,575	4,251	324	
	2. 管理費支出				
	人件費支出	31,214	34,039	△2,825	
	一般運営費支出	11,066	9,315	1,751	
	事業活動支出計	224,491	248,382	△23,891	
	事業活動収支差額	△188	△3,304	3,116	

II 投資活動収支の部					
科目		本年度	前年度	増減	備考
大	中	当初予算額	当初予算額		
	1. 投資活動収入				
	固定資産売却収入	2	2	0	
	敷金・保証金等戻り収入	1	1	0	自動車リサイクル料金に伴う預託金相当額の収入
	特定資産取崩収入	2	4,850	△4,848	減価償却引当預金及び運営資金積立預金の取崩収入
	投資活動収入計	5	4,853	△4,848	
	2. 投資活動支出				
	固定資産取得支出	832	1,502	△670	
	敷金・保証金等支出	1	20	△19	自動車リサイクル料
	特定資産取得支出	2	3,000	△2,998	減価償却引当預金及び運営資金積立預金へ
	投資活動支出計	835	4,522	△3,687	
	投資活動収支差額	△830	331	△1,161	
III 財務活動収支の部					
科目		本年度	前年度	増減	備考
大	中	当初予算額	当初予算額		
	1. 財務活動収入				
	借入金収入	1	1	0	短期借入金
	財務活動収入計	1	1	0	
	2. 財務活動支出				
	借入金返済支出	1	1	0	短期借入金返済金
	財務活動支出計	1	1	0	
	財務活動収支差額	0	0	0	
	IV 予備費	9,982	6,027	3,955	
	当期収支差額	△11,000	△9,000	△2,000	
	前期繰越収支差額	11,000	9,000	2,000	
	次期繰越収支差額	0	0	0	

# 社団法人 安芸高田市シルバー人材センター 組織図

平成20年4月1日現在



平成20年6月1日現在 (敬称略)

### 福祉部会

役職名	氏名
部会長	山岡 正子
副部会長	小積 讓
部会員	金川 末夫
部会員	新田 琢磨
部会員	坪井 克己
部会員	三木 鐵也

### 総務部会

役職名	氏名
部会長	行友 勉
副部会長	山口 康文
部会員	三戸 秀世
部会員	坪井 克己
部会員	三木 鐵也

### 広報部会

役職名	氏名
部会長	三村 喬
副部会長	児玉征之助
部会員	沖田 一夫
部会員	浮田 郁省
部会員	坪井 克己
部会員	三木 鐵也

### 事業部会

役職名	氏名
部会長	中川 隆士
副部会長	渡邊 徹也
部会員	実方 政義
部会員	渡邊 幸雄
部会員	坪井 克己
部会員	三木 鐵也

### 専門部会

役職名	氏名	備考
理事長	坪井 克己	再任
副理事長	実方 政義	//
副理事長	金川 末夫	//
常務理事	三木 鐵也	//
理事	今村 義照	特別会員
理事	廣政 克行	特別会員
理事	行友 勉	再任
理事	山口 康文	//
理事	三戸 秀世	新任
理事	中川 隆士	再任
理事	渡邊 徹也	//
理事	渡邊 幸雄	//
理事	山岡 正子	//
理事	小積 讓	新任
理事	新田 琢磨	//
理事	三村 喬	再任
理事	児玉征之助	//
理事	沖田 一夫	新任
理事	浮田 郁省	//
監事	渡邊 輝雄	再任
監事	兼近 浩三	//

### 役員(理事・監事)

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
委員長	新田 琢磨	委員	信川 敏夫	委員	木下 豊
副委員長	小原 修三	委員	玉川 康男	委員	吉野美知子
委員	山口 康文	委員	佐々木眞三	委員	国信ゆりこ
委員	中川 隆士	委員	宮田 浩之	委員	渡辺美智子
委員	沖田 一夫	委員	佐々木 博		

### 安全・適正就業委員会

# 各種講習会等

## 剪定講習会

六月九日に、向原小学校で、松のみどり摘みの講習会があり、参加人数五十五名で、熱心に受講しました。



## 安全・適正就業委員会

平成二十年六月二十七日甲田町のミューズに於いて、栗原安全コンサルタント事務所所長栗原博文先生を講師にシルバー会員約八十名の出席を得て事故・災害を防ぐ安全衛生規則等の研修を受講していただきました。

この三年間に重篤事故(死亡)につながる災害はありません。しかし、いづどこで起きるか予測できませんので、職群班・グループ等でミーティングを実行し、就業・仕事を完了するまで気を緩めないでくださいと、事例を説明し、原因・対策等を具体的に指導していただきました。



## 可愛地区会員九年継続の母校の剪定ボランティア

可愛地区会員三十名は、小島裕之地区委員の招集により七月一日(火)八時から十二時の間、平成十二年から続けている可愛小学校校庭樹の剪定、清掃の奉仕活動を行いました。

この活動は、平成十一年十月から始まった「全国シルバーの日」に先駆けてサツキ類の多い母校の剪定奉仕を始めて九年目にあたります。

終りに、「おいしい酒を楽しく飲みましょう」と括られました。

## 安全就業標語決定する

七月二十四日の選考委員会(委員長澄田 真氏・中国新聞社安芸高田支局長)で応募作品五十八点のなかから次の六点が優秀賞に選定されました。

- 安全に心のベルトひきしめて 大瀬音三郎(吉田)
- 気のゆるみ危険があなたに忍び寄る 西崎 等(吉田)
- 安全はみんなで守り笑顔で帰宅 実方 政義(甲田)
- シルバーは私が守る安全就業 渡辺 正美(甲田)
- 朝一番みんなで声かけ安全作業 中川 隆士(美土里)
- ミイティング仕事の前の下準備 玉川 康男(八千代)

早朝八時前に登校する「おはようございます。」と元気にあいさつする児童を出迎え、中井純子校長から「川根小学校から転勤



しました。よく手入れされた緑の多い校庭樹に驚いています。」と感謝のあいさつを受け、沖田理事から「安全就業」の注意を受けた後、ケヤキ・モクセイ・カシ等の大樹は毎年の手入れに慣れた会員が行ない、低木のサツキ類と分か

## 大型草刈機の導入

作業の効率と、会員の安全を目的としたもので、おもに休耕田・グラウンド等の平坦な場所で使用します。



## 互助会

春日 信次



会員互助会の目的はいうまでもなく「自主・自立、共働・共助」の精神に基づいて、仲間との親睦・融和を計りながら、働く場を確保し、社会参加する事にあると思います。第二の人生、長年培ってきた得意技を発揮する場でもあります。しかし、一方で希望格差社会の到来と言われ、高齢者、社会的弱者が生命・生存の危機に身をさらす究極のリスク社会とも言われ、いじめや無差別殺人、十年連続三万人

を越す自殺者等々、暗い世相、要因は失業やうつ病などがあります。わたし達シニア世代は今こそ知恵と労力を提供し「安心・安全」の住みよいまちづくりに貢献したいものです。各支部の活性化によって、シルバー事業や安全就業の達成を計り、ボランティア活動にも汗を流し、自らの生きがいづくりとし、心身ともに健全な生き様を次世代に伝えていきたいものです。会員の協力に感謝。



平成20年度 会員互助会収支予算

収入の部			支出の部		
科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
会費収入	500,000	550,000	会議費	50,000	50,000
補助金	500,000	550,000	需用費	40,000	50,000
寄付金	1,000	1,000	事業費	150,000	150,000
雑収入	300	100	弔慰費	30,000	30,000
繰越金	130,197	170,786	助成費	850,000	935,000
			予備費	11,497	56,886
合計	1,131,497	1,271,886	合計	1,131,497	1,271,886

役職名	氏名	地域
会長	春田 信次	吉田
副会長	宮田 浩之	高宮
副会長	津田 壽司	美土里
副会長	山本 勝	八千代
庶務会計	飯森 義明	吉田
幹事	谷口美千男	吉田
幹事	西川 俊彦	甲田
幹事	藤槻 賢三	八千代
幹事	高広 四六	美土里
幹事	池本 勉	高宮
幹事	鈴木 暢章	甲田
監事	重光 清	甲田
監事	佐々木 博	向原
顧問	坪井 克己	向原
顧問	行友 勉	総務部会長
顧問	三木 鐵也	事務局長

会員互助会新役員(敬称略、順不同)

本部	支部	事業計画
11月上旬 グラウンドゴルフ大会	向原 11月 親睦研修会	7月 グラウンドゴルフ大会 10月 グラウンドゴルフ大会
	高宮 12月 親睦研修会	10月 グラウンドゴルフ大会
	美土里 2月 料理教室	12月 グラウンドゴルフ大会 10月 研究会、親睦会
	八千代 12月 会員研修会、親睦会	10月 ボランティア活動 10月 グラウンドゴルフ大会
	甲田 11月 親睦研修会	4月 花見 10月 グラウンドゴルフ大会
	吉田 10月下旬 13日 予備日 10月下旬 研究会、親睦会	6月14日 グラウンドゴルフ 雨天の場合輪投げ大会 10月7日 グラウンドゴルフチャンピオン大会予選会

※各支部の事業計画は、次のとおりです。  
平成20年度事業計画

会員の声

吉田町



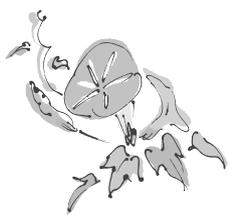
吉田町地域の現状

吉田町 信川 敏夫

吉田町地域四カ所の地区に於いて活動行事等を行っています。近年退会される会員さんが増えて吉田地区に於いては今年度二十二名の会員減となりました。

会員が減ることは会員の高齢化が進んでいる事が第一の原因だと思います。半面新しく入会される方が少ない事があげられます。近年は企業の定年延長と定年後の再就職等で六十歳過ぎても現役の方が多くなっています。このような現象が続いて行くと会員の活動等が続けられなくなる地区も出て来るのではないのでしょうか。また、仕事の依頼があっても十分な対応が出来なくなってくるのではないのでしょうか。

年中を通しての新会員の募集が行われていますが、今一層の入会PRを前面に出して行き乍ら、加入へ対してのご理解とご協力を頂きたいと思っています。



甲田町

剪定の活動

甲田町 山中 義紘

今年も新しい仲間が加わり安全には細心の注意を払いながら皆さんで頑張っています。庭木の状況、お客様の要望、また仕上りの時間等を剪定前にしっかり打合せをして、お客様に満足して頂けるように努力しております。今年には松食い虫の情報、チャドクガの被害を聞き一月の石灰硫黄合剤、五月のスミチオン散布を集中展開しました。今年には虫が少ない、葉の色が美しいと喜ばれました。今年から消毒も剪定の一部として取り組む予定です。



## 八千代町 安芸高田市シルバー人材センター 八千代支部の活動及び入会について

八千代町 古石 敏男

八千代町地域会員は現在四十二名います。年間の主な活動は、草刈り、植木の剪定作業、草取り作業です。その中でも草刈り、剪定作業は機械等を使用して作業するので、講習を受けなければなりません。地域に貢献している例として、ゴルフ場作業、土師ダムサイクリングターミナルの湖畔周辺の整備で、桜の木の手入れ、草刈りなどの作業があります。

地元などの協力とシルバー会員の力により、四月には県内一の桜の名所となっているものと思います。

声を掛け合って一人でも多く入会していただいて会員と仲良く語ってみませんか。グラウンドゴルフ大会、忘年会など親睦会もあります。



八千代カントリー

## 美土里町 美土里出張所の 移転について

平成二十年五月三十一日を以って美土里山村開発センターより安芸高田市美土里支所一階(安芸高田市社会福祉協議会美土里支所隣り)に事務所を移転し、平成二十年六月一日より業務を開始しております。

今後とも地域の皆様そして会員の皆様のご協力と御理解をお願いいたします。

◎なお電話、FAXは変わっておりません。

TEL 五九二二〇五四  
FAX 五九二二〇五七

◎事務所開所日は月曜日と木曜日



## 高宮町 高宮町地域だより

高宮町 兎玉征之助

高宮地区の職群班活動については、会員の共働・共助を基本として、安全な作業の遂行を促進し、仕事の効率を高めるために草取り・草刈り・剪定・ゴルフ場の作業・湯の森の仕事・祭壇の準備と撤去・宿日直業務などの職群班が作られています。そして班長、副班長に地域組織の代表者を含めた役員会を定期的に開いています。去る六月二十七日に開いた役員会では、作業は職群班で地域毎にまとめ、大きな仕事は他地域の応援を求め、それでもできない作業については、事務所を通じて結論を出すという方向性をだしました。



## 向原町 私の独り言

向原町 佐々木 博

私はシルバー人材センターに入会して約七年ぐらいと思う。入会は知人に勧められて、まあ名前だけでもが本意であったが、年月が経つにつれて会員各位の日夜を問わず勤労意欲に誘われるかのように、また少子高齢化の進行、国を始め地方自治体の行財政改革と併せて若者の里離れ、農業離れが続く地域社会が急激に転換する時に対し、公共奉仕を念頭に活動を展開している、シルバー人材センターの価値が高く評価されつつ、地域社会で必需の存在と常に考える今日である。

このようにして楽しく、安心して社会に求められるシルバーとして、末永く信頼と絆を深めるための第一の目標は、無事故・無災害の達成であり、安全作業は家族の願いです。後続入会者にためらいを与えず、自らも明日への希望が叶える第一の条件であると思う。



# 剪定の注意事項



## 編集後記

五月通常総会で理事の改選が行なわれ、各分会構成も変わり新しい広報部会となりました。事務局と共同編集によりようやく六号をお届けすることが出来ました。会員向けの会報です。会員さんの各地での就業状況、研修風景、会員互助会のレク等、季節の出来事や、風物詩の投稿を歓迎します。広報部会

お悔やみ  
 高宮町 高宮町 沖貞 邦夫様 (3月5日)  
 吉田町 見代 昭良様 (6月24日)  
 高宮町 先山 博様 (7月19日)  
 謹んで哀悼の意を表します。

## チップ堆肥の販売

20ℓ袋 200円 40ℓ袋 350円

たい肥  
 家庭用  
 軽四ダンフ1台

・吉田町内 3,000円  
 ・吉田町外 3,500円

## 花・野菜苗の販売

花・野菜の苗 市価の3~4割安で好評発売中。  
 皆様のご注文をお待ちしています。